

平成 16 年度 長崎国際大学入学試験問題

特待生入試・一般学力 A 日程入試

政治・経済

(100点 60分)

注意事項

1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2 この問題冊子は、20 ページあります。

試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

3 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マーク（印）しなさい。

受験番号欄

受験番号（数字）を記入しなさい。

正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

志望学科欄，解答科目名欄，試験会場欄

該当する欄にマーク（印）しなさい。

4 解答は、解答用紙の解答欄にマーク（印）しなさい。例えば

10

 と表示されてある問いに対して と解答する場合は、次の（例）のように解答番号 10 の解答欄の にマークしなさい。

（例）

解答 番号	解 答 欄				
10					

5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

6 試験終了後、問題冊子は机上に残しておきなさい。

政治経済

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1~11)に答えよ。

(a)いち早く市民革命を経験した 17 世紀のイギリスでは、また近代の(b)民主主義を準備する政治思想における一大革新が起こった。

社会契約説の先駆者であるホブズは、主著 において、(c)自然状態の下では「万人の万人に対する闘争」が生じるので、この闘争状態を脱却するために各人が相互に契約を結んで共通の権力すなわち主権を設け、全員がその主権を行使する主権者に従うことによって社会的な秩序・安全が保証される旨を論じた。

その後ロックが 17 世紀末に を著し、人間は生命・自由・財産などについての自然権をもっており、これを守るために契約を結んで国家をつくったのであるから、政府が権力を濫用して個人の自然権を侵害するような場合には、人々は圧制を逃れ、政府を変更する権利を有することを主張し、 を理論的に根拠づけた。

社会契約説を中核とする彼らの議論により、人間自身に有用であるゆえに人間によって国家は制度化されたのだ、という見解が(d)それまでの国家や支配権力についての議論に取って代わり、近代政治思想の主流を形成していった。

続いて 18 世紀のフランスでは、いわゆる啓蒙思想家たちが民主主義の思想的基盤を一層発展させた。

モンテスキューはその著書 の中で、政府権力の濫用を防ぐため、政府の権力を の三つに分離し、相互に抑制しあい均衡をはかる三権分立を提唱した。

同時代にルソーは において、自然状態にあっては人間は自由で平等であったが、私有財産が発生して財産上の不平等が発生し、富をもつ少数者が多数者を支配するようになって国家が生じた、と論じた。さらに では、市民の結合によって形成される「一般意志」が指導する政治の実現を主張した。

彼らの思想は、当時勃興しつつあった市民階層の政治的自覚を促し、(a)アメリカ独立革命や(f)フランス革命などの市民革命を引き起こす原動力ともなった。

問1 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つずつ選べ。

エミール
資本論

リヴァイアサン
市民政府二論

コモン・センス

問2 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つ選べ。

自由権
団結権

平等権
不服従権

抵抗権

問3 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つ選べ。

法の支配
国富論

法の精神
自然法論

コモン・ロー

問4 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つ選べ。

立法・行政・軍事
立法・外交・司法

立法・軍事・司法
立法・行政・司法

立法・行政・外交

問5 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つずつ選べ。

共産党宣言
人間不平等起源論
永久平和のために

家族・私有財産・国家の起源
社会契約論

問 6 下線部(a)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

1642年から47年にかけて「ピューリタン革命」が勃発し、混乱が終息した1648年、王軍を破ったクロムウェルが「マグナ=カルタ」を制定し、自然権を明文化した。

1647年、「ピューリタン革命」によって前王に代わって王位についたチャールズ1世が「権利の請願」を認め、基本的人権の尊重と議会の権利を明文化した。

1647年、「ピューリタン革命」によって共和制を打ち立て権力の座についたクロムウェルが、議会が提出した「権利の請願」を承認し、翌48年「権利の宣言」として発布した。

1688年の「名誉革命」によってメアリとともに王位についたウィリアム3世は、即位に当たって議会が提出した「権利の宣言」を承認し、翌89年「権利の章典」として発布した。

1688年の「名誉革命」によって王位についたチャールズ1世が、議会が提出した「権利の請願」を承認し、翌89年「権利の宣言」として発布した。

問 7 下線部(b)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

古代民主政治は、エジプトやメソポタミアなどの「ポリス」と呼ばれる都市国家からはじまり、その後ギリシアやローマへと広まった。

絶対王制を市民の手で打倒し、私有財産を廃止する「市民革命」が、イギリスのピューリタン革命、名誉革命にはじまり、その後アメリカ独立革命やフランス革命へと続いた。

絶対王制を市民の手で打倒し、議会政治を確立する「社会主義革命」が、イギリスのピューリタン革命、名誉革命にはじまり、その後フランス革命やロシア革命へと続いた。

古代民主制において生まれた国民主権の考え方に加え、市民革命の過程で、基本的人権の保障、法の支配、権力分立などの、今日の民主政治の基礎となる思想や理論が生まれた。

市民革命の過程で、自然権思想や基本的人権の保障、国民主権、法の支配、権力分立などの、今日の民主政治の基礎となる思想や理論が生まれた。

問 8 下線部(c)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 10

ホッブズやロックの議論における「自然状態」は、まだ国家が成立していない状態のことだが、これは国家のあるべき姿を考察するために想定された一種の理論的フィクションと言える。

ホッブズやロックの議論における「自然状態」は、まだ国家が成立していない状態のことだが、実際の歴史上の事実としてそのような状態があったことが当時から確認されていた。

ホッブズとロックは「自然状態」を「万人に対する万人の闘争」の状態と考えたが、ルソーは「自然状態」を人間が自由・平等で平和な理想的状態と想定した。

ホッブズは、一種の理論的フィクションとして闘争状態である「自然状態」を想定したが、ロックとルソーは歴史的事実に基づいて「自然状態」は平和な理想的状態であったと主張した。

ホッブズは歴史的事実に基づいて「自然状態」は闘争状態であったとしたが、ロックとルソーの議論では一種の理論的フィクションとして平和な「自然状態」が想定されている。

問 9 下線部(d)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

市民革命以前の絶対王政の時代には、王は議会を通さず直接国民から権力を委託されているとする直接民主主義が主流であった。

市民革命以前の絶対王政の時代には、王は神から直接に絶対的な支配権を与えられているという王権神授説が唱えられていた。

市民革命以前の封建制の時代には、王や貴族が作った法令に国民は必ず従わなければならないとする法治主義の思想が唱えられていた。

市民革命以前の封建制の時代には、人々の権利は天の神から与えられたものであり、人々は神と教会に従わなければならないとする天賦人権論が唱えられていた。

市民革命以前の封建制の時代には、王や貴族が家臣である民衆と、議会を通さずに直接対話する直接民主主義が主流であった。

問 10 下線部(e)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

アメリカ独立宣言は、自然権思想を基本とし、政府の権力は人々の同意によって生まれたものとして、人民による政府の転覆の権利を擁護している。

アメリカ独立宣言は、社会権の考え方を導入し、生存権や教育を受ける権利、勤労の権利などについても明記している。

アメリカ独立宣言は、自然権思想を基本とし、基本的人権の尊重を謳っているが、人民の革命の権利は否定している。

バージニア権利章典は、社会権の考え方を導入し、生存権や教育を受ける権利、勤労の権利などについても明記している。

バージニア権利章典は、民主政治の最高原理として「人民の、人民による、人民のための政治の実現を目指すこと」を冒頭に明記している。

問 11 下線部(f)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 13

フランス革命の際に決議されたいわゆる「フランス人権宣言」には、「人は生まれながらにして自由かつ平等の権利をもっている」ことが記されている。

フランス革命の際に決議されたいわゆる「フランス人権宣言」には、生存権の不可侵と、国家による国民の生存の保証の義務が記されている。

フランス革命の際に決議されたいわゆる「フランス人権宣言」には、勤労の権利及び教育を受ける権利が最も重要な人権の一つであることが記されている。

フランス革命の際に決議されたいわゆる「ワイマール憲法」には、生存権の不可侵と、国家による国民の生存の保証の義務が記されている。

フランス革命の際に決議されたいわゆる「ワイマール憲法」には、勤労の権利及び教育を受ける権利が最も重要な人権の一つであることが記されている。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

第2次世界大戦後に制定された現在の日本国憲法は、その前文並びに第9条において、徹底した平和主義を定めている。第9条1項では「14」が、第2項では「戦力の不保持」と「15」が明記されている。これは過去の日本の軍国主義への反省にもとづくものであり、諸外国の憲法と比較しても、その徹底した平和主義は画期的なものと言える。

だが、実際には、戦後日本の軍備の廃絶と民主化を進めた主体は(a)連合軍司令部(GHQ)であった。そして(b)「冷戦」状況の深刻化とともに、GHQは、日本の再武装、「反共の砦」化へと政策を転換した。1950年の(c)朝鮮戦争の勃発後、GHQの指令により16が創設され、1952年にはこれが17と改称された。1954年には防衛庁が設置され、自衛隊法が制定されて、陸・海・空3軍から成る自衛隊が発足した。

日本の再軍備が進むとともに、自衛隊は合憲か違憲か、を巡る議論も湧き起こり、本格化していった。例えば、1973年の18をめぐる裁判においては、札幌地裁は自衛隊を憲法第9条2項が禁止する戦力にあたるとして、違憲とする判決を下した。国はこれを不服として札幌高裁に控訴、1976年に出された二審判決は、一審判決を全面的に覆すものであった。その後は、最高裁も1982年、二審判決を支持するとともに、自衛隊については(d)統治行為論を採用して憲法判断を回避した。一方、1977年の19の第一審判決において、水戸地裁は自衛隊に対して合憲とする判決を下したが、二審の東京高裁、三審の最高裁はいずれも憲法判断を回避した。司法の場での最終的な憲法判断が回避される中、自衛隊の装備は増強され、防衛費は世界有数の額に達している。

また、長らく政府は、自衛隊の合憲性を主張するとともに、自衛のための最小限の実力である自衛隊の海外派兵は許されないとする見解をとってきた。しかし(e)1990年の湾岸危機、翌年の湾岸戦争をきっかけに、憲法前文の国際協調主義を根拠に援用して、(f)国連の平和維持活動(PKO)への参加を検討課題とし、1992年には反対する勢力の抵抗を排して「国連平和維持活動協力法(PKO協力法)」を成立させた。この法律に基づき、その後自衛隊はカンボジア、モザンビーク、ザイール、シリアのゴラン高原に派遣された。

問 1 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを , 次の ~
のうちから一つずつ選べ。

平和のうちに生存する権利

戦争の放棄

あらゆる核兵器の廃絶

交戦権の否認

専守防衛

問 2 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを , 次の ~
のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

警察予備隊

警察特別部隊

公安特別部隊

保安隊

安全保障部隊

問 3 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを , 次の ~
のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

砂川事件

恵庭事件

長沼ナイキ基地訴訟

百里基地訴訟

成田訴訟

問 4 下線部(a)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 20

戦後の日本の再建を主たる任務とした国際連合の下部組織で、国連常任理事国であるアメリカ、イギリス、フランス、ソ連、中国の代表の協議により運営された。

戦後の日本の再建を主たる任務として、アメリカ、イギリス、ソ連の連合軍から成る占領機関として設置され、1947年の日本国憲法施行まで日本を統治した。

戦後の日本の再建を主たる任務として、アメリカ、イギリス、フランスの代表者から成る占領機関として設置され、1950年のサンフランシスコ平和条約の締結まで日本を統治した。

実質的にはアメリカの単独占領機関であり、ポツダム宣言の実施を監督し、日本政府に指令を出して政治・経済の民主化を進めたが、その後政策を転換していった。

ポツダム宣言に基づいて設置された、国連による日本占領の中央管理機構であり、日本は1950年まで議会と内閣を置かず、GHQの直接統治に服した。

問 5 下線部(b)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 21

第二次大戦後、アメリカを中心とする資本主義（自由主義）陣営とソ連を中心とする社会主義陣営との東西対立に伴う国際的緊張状態が生じ、冷戦（冷たい戦争）と呼ばれた。

第二次大戦後、アメリカの海外派兵、中東介入政策に対してソ連、中国が「アメリカ帝国主義封じ込め政策」を展開したことから、冷戦と呼ばれる東西陣営の対立が生じた。

第二次大戦後、ソ連が東欧に次々と社会主義政権を誕生させたのに対して、アメリカと中国は社会主義拡大に対する「封じ込め政策」を採ったことから、冷戦と呼ばれる対立が生じた。

二つの陣営の対立はやがて北大西洋条約機構対モスクワ条約機構という、軍事組織の対立にまで拡大し、世界中の様々な紛争がこれに連動させられていった。

世界中の紛争が二つの陣営の代理戦争の様相を呈し、朝鮮、ベトナム、ユーゴスラビアなどでは冷戦が「熱い戦争」に転化し、両陣営の勢力の対立が今も続いている。

問 6 下線部(c)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 22

朝鮮民主主義人民共和国が、度々日本及び大韓民国の国民の拉致・誘拐を行ったため、大韓民国が朝鮮民主主義人民共和国に対して宣戦し、日本は大韓民国を支援した。

朝鮮民主主義人民共和国が、核兵器不拡散条約に違反して核兵器の開発・実験に踏み切ったため、アメリカ及び大韓民国が朝鮮民主主義人民共和国に対して武力介入を行った。

朝鮮民主主義人民共和国が、核兵器不拡散条約に違反して原子力発電の保有に踏み切ったため、大韓民国が朝鮮民主主義人民共和国に対して宣戦を布告し、アメリカがこれを支持した。

大韓民国軍・米軍を中心とする「国連軍」と朝鮮民主主義人民共和国軍・中華人民共和国義勇軍との間で戦闘が行われ、米中関係の決定的悪化をもたらした。

大韓民国軍・米軍を中心とする「連合軍」と朝鮮民主主義人民共和国軍・ソ連からの支援軍との間での戦闘が 1955 年の休戦まで続き、朝鮮半島に大きな惨禍をもたらした。

問 7 下線部(d)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 23

国家が国民を統治する行為に関しては、裁判所も統治される側に含まれるので、裁判所が国家を審査する権限を理論上もちえないとする考え方。

国家が国民を統治する行為に関しては、第一義的には内閣において審議されるべきものであり、司法審査にはなじまないとする考え方。

議会の解散や条約締結などの高度の政治性を有する行為は、一般法の枠外にある「統治行為」であり、司法審査の対象にすることは違憲になるとする考え方。

議会の解散や他国との条約締結などの高度の政治性を有する行為は、司法審査の対象外とするのが適当な場合がある、という考え方。

警察と軍事に関する政府の行為は、裁判所の審査権から独立した「統治行為」であり、これを司法審査の対象とすると、政府を国権の最高機関とする憲法と矛盾する、とする考え方。

問 8 下線部(e)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 24

1990年、イラクによるテロ組織支援と大量破壊兵器の保持を非難するアメリカが、サウジアラビアに軍を派遣したことから湾岸危機が起こり、翌年イラクとアメリカの武力衝突が勃発した。

1990年、イラクによるテロ組織支援と大量破壊兵器の保持を非難する国連決議に基づいて、アメリカとイギリスがイラクに対して宣戦を布告し、翌年大規模な武力衝突が起こった。

1990年、イラクによるパレスチナ紛争への介入を非難するアメリカが、クウェートに軍を派遣したことから湾岸危機が起こり、翌年イラクとアメリカの武力衝突が勃発した。

1990年、イラクによるパレスチナ侵攻から湾岸危機が発生。翌年アメリカ、イスラエルを中心とした多国籍軍がイラクへの攻撃を開始、イラクはパレスチナからの撤退を余儀なくされた。

1990年、イラクによる突然のクウェートの武力制圧から湾岸危機が発生。翌年アメリカを中心とした多国籍軍がイラクへの攻撃を開始、イラクはクウェートからの撤退を余儀なくされた。

問9 下線部(f)に関する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 25

国際連合は、加盟国が自発的に提供した人員を組織し、紛争当事者の間に入って紛争の拡大を防ぐ国連平和維持軍や、停戦の遵守を監視する停戦監視団などを派遣してきた。

国際連合は、その憲章と安全保障理事会の決議によって加盟国に、国連平和維持軍や停戦監視団、選挙監視団などに必要な人員の提供を強制する権限を有する。

国際連合の平和維持活動は、紛争の防止をその目標の一つとして掲げており、2001年の同時多発テロ事件以降は世界中に広がるテロとの戦いにその重点を移行させている。

国際連合の平和維持活動は、近年はアフガニスタンにおけるテロ組織タリバンへの制裁や、テロを支援するイラクへの予防的攻撃など、実際の戦闘をアメリカに委託している。

イスラム諸国も多く加盟する国際連合は、テロ組織に対して必ずしも機動的に対処しないため、近年はアメリカが安全保障理事会から委託を受け、平和維持活動を行っている。

第3問 次の文章を読み、後の問い(問1~12)に答えよ。

国民所得を1人当りの実質GDP(1990年基準)によって測ると、わが国は、1966年から1970年までの5年間で、平均して約10%という高い経済成長率を達成した。いわゆる戦後最長の好況局面であった [26] に重なる時期である。この頃は海外旅行自由化直後の「第1次海外旅行ブーム期」に続く時期であり、海外旅行者数の対前年伸び率は平均でも約33%に達していた。また円レートについては1949年4月25日に設定された1ドル= [27] 円が維持されていたが、1971年8月15日に [28] が起こり、8月27日から円は一時的に変動相場制へ移行した。しかし12月19日からは [29] に基づく1ドル=308円の固定相場制に復帰し、これが1973(昭和48)年2月中旬まで維持された。

1971年から1973年までの海外旅行者数はジャンボジェット機の就航も手伝って年平均47%で増加し、1973年には対前年伸び率は最高の64.4%を記録した。これを実数でみると1971年の約100万人が2年後には約230万人へ2倍以上も増加しており、この時期は「第2次海外旅行ブーム期」と呼ばれている。上述したようにこの時期には持出外貨限度額の緩和や免税枠の拡大そして観光向け数次往復旅券の発行など、海外旅行を促進する政策が打ち出されていた。しかし1973年10月の(a)第1次オイルショックに端を発した [30] が起こると、翌1974(昭和49)年には戦後初めてのマイナス経済成長を記録するとともに、日本経済は成長率が1桁台前半の低成長時代へと移行していった。この影響は海外旅行者数の動きにもあらわれ、1974年の伸び率は前年の64.4%から2.1%に急落した。また固定相場制に復帰した円レートであったが、 [31] 圧力は弱まらず、1973年2月14日からは変動相場制に移行した。

1975(昭和50)年から1984(昭和59)年までの日本経済は年平均2.6%の低成長になるとともに、変動相場制に移行した円レートは前半が [31] 傾向を示し、続く後半には [32] 傾向を示した。このような状況を反映して、海外旅行者数の伸び率も前半は年平均11.6%で増加したが後半には年平均3%に落ち込んだ。しかしそれでも平均して年7%台で増加していったため、1977(昭和52)年には300万人を、さらに1979(昭和54)年には400万人を超え、そして1984年には470万人に達した。

1985(昭和60)年9月22日、(b)先進5カ国蔵相・中央銀行総裁会議(いわゆるG5)が開かれ、(c)ドルの実勢評価に向けて主要国政府間で政策協調を行うことが合意された。この合意を経て、急激な [33] が始まった。1985年に1ドル=238円だった円

レートは翌年から急速な **34** を続け、1988(昭和 63)年には 128 円にまで **34** した。これに反応するように日本人海外旅行者数の伸び率は、1986(昭和 61)年には再び 10% を超え実数でも約 550 万人に達した。このような状況のなか運輸省(現国土交通省)は 1987(昭和 62)年 9 月に、海外からの対日貿易 **35** 批判への対策の一つとして、貿易収支の **35** を貿易外収支の 1 項目である旅行収支の **36** によって相殺することを目的の一つにした「海外旅行倍増計画」(テンミリオン計画)を策定した。この計画が策定された後の数年間は海外旅行者数の伸びが著しく、この時期は「第 3 次海外旅行ブーム期」と呼ばれている。

(出所：田淵幸親・多方一成編著『現代社会とツーリズム』東海大学出版会)

問 1 文中の空欄 **26** には景気の名称が入る。最も適当なものを次の ~ のうちから一つ選べ。

岩戸景気	いざなぎ景気	いざなみ景気
オリンピック景気	平成景気	

問 2 文中の空欄 **27** に入れるのに最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

480	460	380
360	280	

問 3 文中の空欄 **28** に入れるのに最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

キューバ危機	ケネディ・ショック	株式ショック
アジア金融恐慌	ニクソン・ショック	

問4 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

スミソニアン協定	ジュネーヴ協定	パリ協定
バンドン会議	ワシントン会議	

問5 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

卸売物価	消費者物価	狂乱物価
卸売物価指数	消費者物価指数	

問6 文中の空欄 ， に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つずつ選べ。

円高	ドル高	円安
ドル安	円・ドル安定	

問7 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

ドル安・円高	ドル高・円安	ドル安・円安
ドル高・円高	円・ドル安定	

問8 文中の空欄 に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

上昇	下落	横ばい
均衡	ランダム	

問 9 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つずつ選べ。

超過	不足	赤字
黒字	均衡	

問 10 下線部(a)第 1 次オイルショックの原因といわれるものを, 次の ~ のうちから一つ選べ。

第一次中東戦争	第二次中東戦争	第三次中東戦争
第四次中東戦争	第五次中東戦争	

問 11 下線部(b)先進 5 カ国蔵相・中央銀行総裁会議というとき, 先進 5 カ国に入らない国を次の ~ のうちから一つ選べ。

アメリカ	カナダ	イギリス
フランス	日本	

問 12 下線部(c)ドルの実勢評価に向けて主要国政府間で政策協調を行うことが合意されたというとき, どのような政策協調を行うのか。最も適当なものを, 次の ~ のうちから一つ選べ。

お互いに最恵国待遇を与えあう。

複数の国の貿易帳尻が合うように, 輸出調整を行う。

ドル表示価格での取引をやめ, ユーロ表示価格を導入する。

各国合意のもとで, 外国為替市場に中央銀行が介入する。

各国合意のもとで, 外国為替市場に政府が介入する。

第4問 次の文章を読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

輸出ペシミズム論とは第一次産品に対する世界需要の長期的低迷と交易条件の長期的悪化というふたつの「観察」に基づいたものであり、途上国政府に国内市場開発指向戦略あるいは [40] 戦略の採用を促す理論的な根拠となった。輸出ペシミズム論を代表するものはプレビッシュ=シンガー命題である。

プレビッシュ=シンガー命題とは、(第一次産品輸出国である)発展途上国の(工業製品輸出国である)先進諸国に対する交易条件は長期的に悪化する構造的傾向があると考える考えである。アルゼンチンの経済学者ラウル・プレビッシュとドイツ生まれの経済学者ハンス・シンガーがほとんど同じ時期に同様の理論を発表したので、プレビッシュ=シンガー命題と呼ばれるようになった。何よりもこの命題が脚光を浴びたのは、ジュネーブで開催された第一回 [41] でプレビッシュが事務局長をつとめ、交易条件の長期悪化説が議論の基調となったためである。この会議では、「南」の諸国(発展途上国)はプレビッシュの指導力の下で「[42]」というスローガンを武器に結束した。

1959年に発表した論文でプレビッシュは、「歴史的に見て、技術進歩の波及は [43] であり、これが世界経済を工業中心国と第一次産品の生産に従事する周辺国とに分割することに貢献し、その結果(両地域間の)所得の成長に差が生まれることになった」と述べた。世界を(a)「中心」と「周辺」とに二分する彼の世界観はその後従属論者たちに継承されることになったが、ここで注目すべきは先進国と途上国の経済成長の格差の原因を「技術進歩」の差に求めたプレビッシュの観点である。シンガーもまた技術に着目した。シンガーによると先進国での工業技術革新の利益はもっぱら所得の増加(すなわち [44])としてあらわれるのに対し、途上国での食糧と原材料生産に測る技術革新の利益はもっぱら価格の低下(すなわち [45])としてあらわれる。したがって先進国と途上国とで貿易が行なわれるとすると、工業製品に対する一次産品の交易条件は悪化せざるをえない。つまり先進工業国は一次産品の [46] としてまた工業製品の [47] として二重の [48] のに対し、途上国のほうは逆に一次産品の [47] としてまた工業製品の [46] としての二重の [49] ことになる。つまり交易条件の悪化というチャンネルを通じて、途上国(周辺国)での技術革新の利益は先進国(中心国)へと移転されてしまう、というのがプレビッシュ=シンガーの主張である。

(出所：絵所秀紀『開発経済学 形成と展開』法政大学出版局)

問 1 文中の空欄 **40** に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

輸出開発工業化
輸入代替工業化

輸入開発工業化
輸出入均衡化

輸出代替工業化

問 2 文中の空欄 **41** に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

UNCTAD
UNESCO

UNTAC
UNEP

UNHCR

問 3 文中の空欄 **42** に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

貿易よりも援助を
貿易収支の改善を

援助よりも貿易を
貿易外収支の改善を

援助も貿易も

問 4 文中の空欄 **43** に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つ選べ。

急激
不均等

緩やか
一斉

均等

問5 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つずつ選べ。

生産者の利益	消費者の利益	生産者の不利益
消費者の不利益	生産者と消費者の共存	

問6 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つずつ選べ。

生産者	消費者	中間生産者
小売業者	卸売業者	

問7 文中の空欄 , に入れるのに最も適当なものを，次の ~ のうちから一つずつ選べ。

ゼロ利益を得る	利益を得る	損失を被る
損失を回避する	差益を生じる	

問8 下線部(a)「中心」と「周辺」とに二分する彼の世界観はその後従属論者たちに継承されることになったといわれる従属論者を，次の ~ のうちからひとり選べ。

A. スミス	D. リカード	K. マルクス
A. トインビー	S. アミン	